

平成29年度 文京区立林町小学校 授業改善推進プラン

3年

教科	指導のめあて	授業改善の視点
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○大事な言葉に着目して読むことができるように学習活動を工夫する。 ○新出漢字を確実に覚えられるように学習活動を工夫する。分からない言葉は進んで国語辞典を使って調べたり、文章の中で既習の漢字を使ったりできるよう指導する。 ○話す時には、目的意識や相手意識をもって話したり聞いたりするようにさせ、筋道を考えたり、話の中心に気をつけたりできるように工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「問われていることはなにか」を確認してから再度読むことや見直すことを指導する。 ○ドリルを使用して反復して書き取り学習を行う。トメ・ハネ等細かい所まで確認し、すぐに直して提出させる。分からない言葉や書けない漢字が出てきた時には国語辞典を活用することを習慣化させる。 ○全体に話す時、少人数グループの中で話す時、隣の人と話す時など、様々な場を設定し話す機会を多く作る。 ○適切な声の大きさ、速度などを考えられるようにする。 ○練習する時間や音読する場を増やし、自信をもって発表できるように工夫する。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ○地図の基本や地図記号などは、知識として繰り返し学習の機会を設けて習熟させる。 ○体験的な活動を通して興味・関心をもったことから課 	<ul style="list-style-type: none"> ○社会科学習に限らず、日常的に東西南北を意識させたり、地図を積極的に用いたり、地図記号のミニテストを行ったりする。 ○共通体験として見学などを位置付ける。 ○教材に向き合い、課題を立てる時間を確保すると共に、資料収集の仕方を例示する。

	<p>題作りができるよう、問題解決型の学習活動を重視する。</p>	
理科	<p>○観察する時の視点の把握，よい観察記録を周知させる。</p> <p>○観察結果を記録するだけでなく，事象を比較したり，関連付けて考えたりできる力をつける必要がある。</p>	<p>○観察カードをかく前に，観察する視点を示し，記録のしかたを確認する。</p> <p>○比較する視点を示し，児童同士の話し合いから共通点や差異点を見出せるようにする。</p> <p>○得られた結果を考察して，課題を解決していく学習過程を丁寧に指導する。</p>
体育	<p>○友達と協力することで，新しい発見があったり，新しく達成できたことが増えたりすることを実感させる。</p> <p>○苦手意識をもたないように，段階を追った活動（スモールステップの場）を設定し，運動の喜びや楽しみを味わうことができるようにする。</p>	<p>○チームの中で協力したり，教え合ったりする機会を多く作る。</p> <p>○自分の力に合っためあてや場を選択して取り組めるように，運動のしかたをより具体的に示すようにする。</p>
総合	<p>○興味・関心を高め，どんなことを課題にしたらいいのか分かるようにする。</p> <p>○他教科と関連させて，要点をつかむ学習を積み重ねる。テーマに沿った資料から自分で必要な部分を取捨選択できるようにする。</p>	<p>○気になったことを課題作りへ生かせるよう，チャート等を使って課題の立て方に慣れさせる。</p> <p>○資料を自分でまとめる方法を示していく。他教科でも，自分の考えが課題に沿っているか考えさせるようにする。</p>